

伊豆日日新聞

令和4年（2022年）6月3日

三島駅南口東街区

再開発組合 県が設立認可

JR三島駅南口東街区再開発事業を進める再開発組合の設立を5月31日、県が申請から約4カ月で認可した。同組合では、6月中旬に設立総会を開き、本年度中に実施設計や権利変換計画などを実施する。

組合設立発起人から申請書提出を受けた三島市が2月1日、県に申請した。5月中旬に県から、地下水や環境、地盤、住民との対話などに配慮するよう要請を受けている。認可は6月1日に公告された。

本年度、実施設計に入り、地権者と土地や建物について話し合う権利変換計画の作成・認可を進める。2023年度に解体や建築工事をスタートさせ、26

年度の完成を予定している。

同再開発事業に反対の立場を取る三島市のNPO法人グラウンドワーク三島は5月19日、申請書内容の問題点などを指摘する公開質問状を県に提出している。